

くらしと大地の
応援マガジン

JAN!

7
じゃん!
July
2025 VOL.312



ビタミン豊富な
エダマメを食べて
暑さを
乗り切るべい!



特集

第26回通常総代会

ご家族みんなで読んでください

JAの使命は、組合員の営農と生活を守ること。
そのため、農業や生活に役立つ必要な情報の提供、
そしてみなさんとのコミュニケーションを図る
「くらしと大地の応援マガジン」として発行する
「JAにしみの」広報誌です。

CONTENTS

- 02 → 特集
第26回通常総代会
- 08 → 令和6年度功労者表彰
- 10 → JANニュース&トピックス
- 12 → レディース活動通信
- 14 → アグリ情報室
- 15 → 家庭菜園相談室
- 20 → 地産地消レシピ

公式Instagram 最新ニュースをお届け

Instagram内で **JAにしみの** で検索
フォローやいいね!もよろしくお願いします。



公式YouTube動画配信中!

YouTube内で **JAにしみの公式** で検索
ぜひ、チャンネル登録を!!



JAのお得な情報は 公式LINEをチェック

JAにしみの
ファーマーズマーケット
各店舗



JAにしみの
女性部



友だち登録お待ちしています!

特集

第26回

通常総代会

6月18日、本店ふれあいホールで「第26回通常総代会」が開かれました。総代130名の本人出席があり、書面出席とあわせて837名が出席されました。

議事では、令和6年度の事業報告や第10次中期経営計画の策定など7議案および附帯決議が上程され、いずれも原案通り可決されました。今月号では、第10次中期経営計画、令和6年度事業報告や令和7年度事業計画などを紹介します。



組合長あいさつ



代表理事組合長
玉井 寛之

組合員の皆さまには、日頃よりJA事業に格段のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、わが国の経済は、一部に弱めの動きもみられますが緩やかに回復している傾向にあるものの、その一方で、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要があります。国内経済を取り巻く環境は厳しさが継続しています。また、米国の関税引き上げが国内情勢に与える影響は不透明な状況であり、今後の動きに注視する必要があります。農業分野においても、肥料原料や燃料など農業関連資材の価格の高騰

は依然変わらず厳しい状況にあります。夏場の端境期における米不足にはじまり、令和6年産米が市場に出現してから価格が高騰し続ける「令和の米騒動」が巻き起こり、国が備蓄米の放出等の対策をするものの終息する見通しはありません。

また、政策金利の引き上げによる金利上昇に伴い、運用利回りの改善が期待される一方、保有資産の下落や調達利回りの上昇等が懸念されます。

このような中、第9次中期経営計画の最終年度として、「農業者の所得増大の実現」「食」と「農」を通じた地域活性化への貢献」「自己改革を支える経営基盤強化」の各取り組みに対して、概ね計画どおり進めることができました。また、令和6年産米の価格高騰を受けて、令和7年3月に追加概算金のお支払いをさせていただきました。今後も農業者の所得増大の実現に向け

て引き続き取り組み、有利販売を実施してまいります。

経営基盤の再構築においては、「総合事業再編戦略」に基づき、令和7年1月に養老南支店を新築移転し、営業を開始しました。皆さまのご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。

また、令和7年度は第10次中期経営計画の初年度にあたり、岐阜県JAグループの共通方針「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力の発揮」を基本に、「次世代につなぐ持続可能な農業の実現」「食と農を支える仲間づくりによる地域活性化への貢献」「持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化」を3つの柱とし、食と農を基軸として地域に根ざした「なくてはならない農協」として、地域農業を守り、持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化を図るとともに、地域社会の活性化に貢献してまいります。

提出議案

第1号議案

令和6年度事業報告、剰余金処分案の承認の件

第2号議案

定款及び定款附属書総代選挙規程の一部変更の件

第3号議案

定款及び定款附属書役員選任規程の一部変更の件

第4号議案

規約の一部変更の件

第5号議案

第10次中期経営計画の策定の件

第6号議案

令和7年度事業計画の策定の件

第7号議案

役員の報酬額に関する件

附帯決議

本総代会の決議事項中、権利義務に関しない軽微な事項の修正、違算及び誤字の修正並びに法令その他行政庁の処分またはこれに基づく指示による必要な修正は、理事会に一任する。

総代定数の変更について

当JA管内の農業経営者が著しく減少していることを受け、組合運営の効率化と意思決定の迅速化を目的とした持続可能な運営を実現するために、以下のとおり総代定数の変更を行います。

※令和8年8月の総代選挙で選出する総代より適用

変更前:880人 ⇒ 変更後:600人

定款附属書総代選挙規程別表(第3条第2項)

区 域	選挙区	総代数	
		変更後	変更前
大垣区域(墨俣町・上石津町を除く大垣市)	中部地区	5	12
	安井地区	9	12
	宇留生地区	8	12
	大垣西地区	24	34
	川並地区	13	19
	三城地区	9	15
	南杭瀬地区	7	12
	多芸島地区	7	10
	洲本地区	8	10
	浅草地区	7	9
	中川地区	23	35
	赤坂地区	11	16
	青墓地区	12	19
	計	143	215
神戸区域(神戸町)	神戸地区	26	41
	下宮地区	14	18
	計	40	59
安八区域(安八町・輪之内町・大垣市墨俣町)	輪之内地区	37	52
	名森地区	48	70
	計	85	122
海津区域(海津市)	海津中地区	53	68
	海津北地区	30	41
	南濃地区	26	36
	石津地区	14	20
	計	123	165
養老区域(養老町・大垣市上石津町)	養老北地区	24	36
	養老中地区	22	29
	養老南地区	52	72
	牧田地区	33	58
	計	131	195
不破区域(垂井町・関ヶ原町)	垂井地区	57	87
	関ヶ原地区	21	37
	計	78	124
合 計		600	880

役員定数の変更について

持続可能なJA運営を進める中で、ガバナンス強化と実効性の向上を図り、理事会の活性化およびスリム化による意思決定の迅速化を目指すため、以下のとおり役員定数の変更を行います。

※令和9年6月の通常総代会で選任する役員より適用

変更前:理事28人以上35人以内 ⇒ 変更後:理事18人以上24人以内

令和6年度事業報告

第9次中期経営計画の最終年度として、「農業者の所得増大の実現」「食」と「農」を通じた地域活性化への貢献」「自己改革を支える経営基盤強化」の基本方針のもと、事業活動を展開してまいりました。各事業の成果を報告いたします。

指導事業

認定農業者や農業法人等の担い手に対して、出向く専任担当者TACを中心に実需者ニーズに沿った多収性品種の作付けや、低コスト化技術などを提案し、農業者の所得増大に繋がる活動を行いました。女性部活動では、食と農の仲間づくりを進める「あぐりん活動」、地域のよりどころを提供する「にしみのカフェ〜ひだまり〜」などを行いました。教育広報では、広報誌「JAN!」の発行のほか、SNSや新聞などの媒体を通じて情報発信を行いました。

利用事業

各農業施設の効率的な稼働により利用者の利便性向上を図りました。また、米・麦・大豆の利用施設の担い手支援として、利用量に応じた助成を行いました。

販売事業

主食用・業務用米などを実需者ニーズに沿って直接販売を行いました。また、米価が高値で推移する中、令和6年産米についてJA独自の直接販売で当初概算金を上回る価格での販売契約を締結し、令和7年3月に追加概算金をお支払いしました。

購買事業

肥料、農薬の販売価格が高止まりとなる中、各種予約注文書への重点普及品目の設定数を拡大し、年2回の銘柄集約肥料の予約取りまとめを行うことで、販売価格の引き下げを実施し農業者の生産資材コスト削減に取り組みました。

信用事業

支店担当者、TAC等が連携し、担い手農家や農業法人などへの農業融資の積極的な提案を行い、アグリサポート資金のPRを実施しました。

共済事業

子育て世代との関係性強化や、3Q訪問活動に取り組み、地域の特性に応じた適切な保障・サービスなど総合的な商品の提案を通して、安心・満足の提供に努めました。

貸借対照表(令和7年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
信用事業資産	585,074,861	信用事業負債	588,416,026
共済事業資産	4,899	共済事業負債	1,210,514
経済事業資産	3,236,042	経済事業負債	1,038,738
雑資産	839,929	雑負債	892,796
固定資産	9,101,525	諸引当金	997,512
外部出資	29,145,861	負債の部合計	592,555,589
繰延税金資産	298,678	組合員資本	38,980,539
		評価・換算差額等	△3,834,330
		純資産の部合計	35,146,209
資産の部合計	627,701,799	負債及び純資産の部合計	627,701,799

損益計算書(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
事業総利益	6,581,636	事業管理費	6,297,118
信用事業総利益	3,394,115	事業利益	284,518
共済事業総利益	1,386,773	経常利益	677,935
購買事業総利益	427,283	税引前当期利益	603,793
販売事業総利益	384,116	当期剰余金	486,090
利用事業総利益	1,028,346	当期末処分剰余金	1,192,085
その他事業総利益	59,348		
指導事業収支差額	△ 98,348		

(注)表示している数値は、単位未満を切り捨てていますので合計が内訳数値の合計と一致しない場合があります。
科目の内訳は、主要科目を抜粋しています。



剰余金処分

I 当期末処分剰余金

1,192,085,194円

II 剰余金処分額

1 任意積立金

535,669,654円

(うち経営安定積立金

270,102,000円)

(うち施設整備積立金

265,567,654円)

2 出資配当金(1.5%)

63,826,041円

III 次期繰越剰余金

592,589,499円

Q & A

通常総代会議案説明会が6月5日から13日にかけて各区域で行われました。総代の方々からは、貴重なご意見をいただきありがとうございました。議案説明会においていただいた主なご意見と回答を紹介させていただきます。

Q 事業成果の推移並びに令和7年度事業計画をみると、年々事業利益が減少傾向にあります。ぜひ、改善できるような計画を検討してほしいです。

A 事業利益の減少については、信用・共済事業の利益減少が大きな要因となっています。昨年までも将来の事業利益の減少に対して支店統廃合・事業所の閉鎖など改革に取り組み、人件費の削減などに取り組んでまいりましたが、管内の人口減少などを鑑みると事業管理費の削減だけではいけないと考えています。経済事業の収支改善にも取り組む一方で、農業者の所得増大という目的を抱えるなか、営農関連事業での収益改善よりも信用・共済事業において収益を確保することが必要と考えています。

Q 総代定数(5ページ参照)が概ね32%削減となっていますが、人数を算出した具体的な根拠を教えてください。

A 総代定数の件については、農家戸数の減少を考慮いたしました。農協法上、総会に代わる総代会を設置する場合には、正組合員2,500人以上の組合は500人以上の総代を設けるよう定められています。500人も検討しましたが、なんらかの事情で500人を下回ることがあると、法に抵触し、再選挙などを検討する必要があることから、各選挙区に幅を持たせるために積み上げた結果が600人となり、概ね総代定数が3割減となりました。

Q 連日、米の報道がされていますが、主食である米の価格が1年で倍になっており異常事態です。JAにしみのとしてどんな取り組みを行ってきたか教えてください。

A 令和6年産は、米の直接販売などにより、農家収入が1俵22,000円(ハツシモ)を超え、30年程前の価格水準となりましたが、生産コストは右肩上がりで厳しい状況となっています。今後は、米不足解消のための増産は必要となりますが、一方、過剰な作付けによる米価下落も懸念されますので、需要に応じた作付けが重要となります。

今回の米価高騰の件は、農家・消費者目線で様々な議論がなされており、米の政策が変更されるとの報道もありますが、農家の現状をご理解いただく良い機会と捉え、農家・組合員皆さまの意見も踏まえて、今後も対応してまいります。

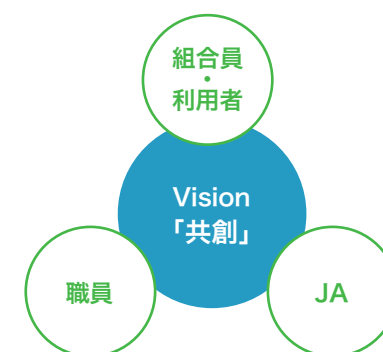
第10次中期経営計画(令和7年度～9年度)

JAにしみののは、岐阜県JAグループの共通方針「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力の発揮」を基本とし、これまでの自己改革の取り組みや成果、担い手との対話、正・准組合員アンケート、組合員代表者会議、准組合員モニター制度などによる様々な意見・要望を踏まえ、新たに第10次中期経営計画を策定しました。

経営理念 未来を見つめ 西美濃の大地に根ざして さまざまな人々に 豊かな恵みとうるおいを与えるJA

ビジョン

職員自ら考え行動し、組合員・利用者と共に新しい価値を創造できる、魅力あるJAを目指します。



基本方針

I 次世代につなぐ持続可能な農業の実現

担い手経営体への経営支援や、次世代総点検運動の実践を通じた次世代の担い手経営体等の確保・支援とともに、安全・安心で環境に配慮した農業の推進に取り組みます。また、農業者の所得増大を図り、次世代につなぐ持続可能な農業を実現します。

II 食と農を支える仲間づくりによる地域活性化への貢献

食と農を支える仲間づくりを進めることで組合員・地域住民とJAとの関係強化を図り、活動や事業を通じた組合員の豊かなくらしの実現と地域社会の活性化に貢献します。また、適切な情報発信により、食・農・JAにかかる理解醸成を図ります。

III 持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化

JAの総合事業経営にかかるサービスを提供できるよう、成長・効率化に向けた取り組みを実施し、持続可能な収益性及び将来にわたる健全性を確保します。また、適切な内部統制を構築・運用することにより、持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化を図ります。さらに、組合員と地域を支える人材の育成に取り組みます。

令和7年度事業計画

令和7年度は、第10次中期経営計画(令和7年度～9年度)で掲げる3本柱「次世代につなぐ持続可能な農業の実現」「食と農を支える仲間づくりによる地域活性化への貢献」「持続可能な総合事業経営のための経営基盤強化」に基づいて、営農販売事業を中心に信用・共済・購買事業等を含めた総合事業経営を展開し、持続可能な地域農業や地域社会づくりに取り組むとともに、農業者や利用者の営農・生活を総合的に支えてまいります。

主要事業量計画

▶販売事業

米 27万5,000俵
麦 11万5,000俵
大豆 3万俵
販売品取扱高 100億円

▶購買事業

購買品取扱高 58億6,000万円

▶利用事業

米(荷受重量) 2万4,800ト
麦(荷受重量) 9,000ト
大豆(出来高重量) 2,000ト
水稻苗 48万箱

▶共済事業

長期共済保有高 8,818億円

▶信用事業

貯金 5,945億円
預金 4,408億3,000万円
有価証券 640億3,000万円
貸出金 878億円



功労者表彰

特別功労者21名、一般功労者88名・3団体を表彰しました。

特別功労者

農事改良組合長（10年以上在任）

小林 邦弘（中部） 早野 均（大垣西）
白井 敏正（三城） 近藤 敏則（赤坂）
飯田 敏春（神戸） 高木 誠二（養老中）
原田 盛将（養老南） 水野 重夫（養老南）
富田 武文（牧田） 佐藤 明雄（牧田）
西川 勇次（垂井） 栗田 勝藏（垂井）

営農組合・生産者組織の長（10年以上在任）

川合 義晴 農事組合法人 平営農（川並）
林 達也 株式会社DIB（中川）
菱田 孝 高田グリーン株式会社（海津北）
笠原二三幸 農事組合法人 栗原ファーム（垂井）
児玉 進 関ヶ原北部営農組合（関ヶ原）

女性組織の部長・支部長（10年以上在任）

高木かよ子（関ヶ原）

炭口 忠義（牧田） 高木 敏明（垂井）
川畑 嘉元（関ヶ原） 田中勇一郎（関ヶ原）
山根 幸一（関ヶ原）

営農組合・生産者組織の長（5年以上在任）

兒玉香代子 FM生産者友の会（安井）
川口登美子 FM生産者友の会（大垣西）
吉田 和郎 JAにのみのプロコリー大垣部会（大垣西）
長澤 一義 榎戸町営農組合（青墓）
高崎 学 農事組合法人 よこいファーム（神戸）
戸川 忠和 下宮青果部会協議会グリーンねぎ部会（下宮）
鈴木 勝弘 農事組合法人 松木ファーム（海津中）
横山 善松 池辺いちご組合（養老南）
後藤 利男 牧田川営農組合（牧田）
多和田 結 農事組合法人 表佐アグリ（垂井）
山田 勉 関ヶ原町ソバ生産組合（関ヶ原）

女性組織の部長・支部長（5年以上在任）

小宅 勝代（中部） 渡邊 春代（宇留生）
國枝 広子（浅草）

年金友の会の会長・支部長（5年以上在任）

五十川晃司（神戸） 木村 孝男（輪之内）

年金友の会の会長・支部長（10年以上在任）

松岡 尚徳（安井） 高橋 厚男（名森）
近澤 幸則（南濃）

一般功労者

役員（2期・6年以上在任）

中津 正三（中部） 廣瀬 悦治（大垣西）
三摩 隆英（三城） 春日井 忠（洲本）
山田 修子（青墓） 北村 毅（下宮）
桑原 宏行（名森） 安立 敏行（海津中）
故 中村 辰夫（養老中） 安藤 永子（養老南）
宮野 勝（垂井） 中島 輝芳（垂井）
総代（3期・9年以上在任）
北村 忠男（中部）
農事改良組合長（5年以上在任）
三浦 和人（中部） 井上 利徳（中部）

青年組織等の会長・支部長（5年以上在任）

櫻井喜久男（名森）

組合の発展・地域農業の振興に顕著な功績があった者又は団体・支部

農事組合法人 平原営農（海津中）

大豆は場の暗渠、明渠による排水対策を徹底し、中耕培土の導入や確実な除草処理により収量・品質の確保に取り組むとともに、ドローンによる防除など作業の効率化を図ってみえます。結果、10[㍗]当たりの労働時間2.4時間、上等級率73・9%、所得率20・1%を達成する優秀な成績を収められ、令和6年度岐阜県豆類経営改善共励会集団の部優秀賞、岐阜県農協中央会会長賞を受賞されました。

株式会社CAF（南濃）

サブソイラによる心土破碎や額縁明渠による排水対策、雑草対策の播種前耕起などの工夫により、小麦の10[㍗]当たりの収量391^{キロ}、1等比率100%、10[㍗]当たりの労働時間2.1時間を達成する優秀な成績を収められ、令和6年度岐阜県麦作共励会農家の部優秀賞、岐阜県農協中央会会長賞を受賞されました。

國嶋 義雄（安井） 兒玉 巧（安井）
大橋 弘文（安井） 北村 正己（宇留生）
高橋 亮一（大垣西） 山川 清（大垣西）
川地 宏治（大垣西） 岡田 典夫（川並）
広瀬 正一（川並） 大橋 茂明（川並）
奥田 重雄（南杭瀬） 白井 節雄（洲本）
澤藤 廣幸（浅草） 浅野 照雄（浅草）
川元 信之（中川） 長谷川 正（中川）
高橋富士雄（中川） 長澤 一義（青墓）
若山 清美（青墓） 馬淵 秀逸（神戸）
鈴木 豊（神戸） 早川 勝美（輪之内）
佐溝 仁志（海津中） 水谷 義重（海津中）
橋本 博司（海津中） 伊藤 義正（南濃）
伊藤 政治（石津） 瀬古 明司（石津）
佐竹 晴佳（養老北） 清水 義成（養老北）
川地 義久（養老北） 川瀬 敏博（養老中）
大橋 幸善（養老南） 田中 武（養老南）
横山 善松（養老南） 三輪 一昭（牧田）
川添 長人（牧田） 三輪 芳季（牧田）

農事組合法人 栗原ファーム（垂井）

土壌改良資材の投入、明渠の設置のほか、確実な適期播種や乗用管理機による防除など基本技術を徹底し小麦の10[㍗]当たりの収量364^{キロ}、1等比率100%と優秀な成績を収められ、令和6年度岐阜県麦作共励会集団の部優秀賞、岐阜県農協中央会会長賞を受賞されました。

職員永年勤続者（勤続20年）

伊藤章一郎 田森 愛美 野原 謙
金森 久 白井 翔 伊藤 浩士
小川 泉 高橋 秀明 山田 智紀
西村真由美 白井 一登 山田理恵子
猪本 加奈

※敬称略、（ ）は支店名



脱プラ・減プラ肥料普及に向け生育確認 生産者など100人が集まり小麦現地検討会

JAにしみの5月19日、輪之内町と海津市のほ場で小麦の現地検討会を開きました。管内の小麦生産者や県、JAの関係者ら約100人が参加。国が策定する「みどりの食料システム戦略」に基づいた環境に配慮した農業の実現に向け、脱プラスチック肥料や減プラスチック肥料を使った小麦の栽培状況などを確認しました。同JAではプラスチック使用量を削減した環境負荷の少ない肥料の普及に向け、令和4年から脱プラ肥料、減プラ肥料を施用した小麦の生育・収量・品質データを収集しており、令和7年度はこれらのデータに加え品種ごとの肥料効果なども検証し、より地域に適した肥料の検討を進める考えです。

この日は、安八営農経済センターの守屋諒TACが脱プラ、減プラ肥料を施した小麦のほ場で栽培状況を説明。「脱プラ肥料と慣行肥料で草丈、茎数などに大きな差は見られず、順調に生育している。今後もデータを継続して収集し脱プラ肥料や減プラ肥料の普及につなげたい」と話しました。本店では令和6年産小麦の結果報告なども行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。



守屋TACの説明を聞く参加者ら

エダマメの出荷本格化 防除徹底し高品質安定出荷へ

安八町で、エダマメの出荷が本格化しています。令和7年産は同JA牧園芸組合えだまめ部会の部会員7人が、「みのあじ」「美濃錦」など5品種をハウスと露地合わせて約2.7㌥で栽培。最盛期を迎える7月下旬から8月下旬には日量約100ケース（1ケース＝180㌥×40袋）を出荷します。10月上旬までに大垣、岐阜の市場へ例年並みの2,500ケースの出荷を予定しています。

今年産の出荷は、例年より1週間ほど遅い、6月9日からのスタートとなりましたが品質、収量ともに順調。同部会では毎年現地栽培研究会を開いており、部会員が互いのほ場を視察し情報共有などを行っています。

同部会の渡辺智幸さんは約50㌥のハウス・露地で栽培。渡辺さんは「暑くなると害虫の発生が懸念されるので、防虫ネットなどで防除をしっかりと行って、品質の良いエダマメを安定出荷できるようにしたい」と話しました。



エダマメを収穫する渡辺さん

ジャンボカボチャ定植体験 農業への興味関心を育む

安八町立牧小学校の3・4年生児童26人は5月28日、同町牧地区の遊休農地約7㌥で巨大カボチャの苗植えを体験しました。この活動は、牧地区の有志による「牧子ども育て隊」とJAにしみのが協力して毎年行っています。

児童は、巨大カボチャの品種「アトランティックジャイアント」の苗など約70本を定植しました。

定植を終えた児童は「はじめて苗植えをしたけど地域の方と一緒に上手にできた」「いまから収穫が楽しみ」と笑顔で話しました。

収穫は10月上旬頃で、全校生徒でハロウィン用のランタンづくりを行う予定です。



カボチャの定植を協力して行う児童と地元住民

川並小児童がサツマイモ定植体験 食農活動を通じて地域の絆深める

大垣市立川並小学校の4・5年生児童40人は6月5日、同市馬の瀬町の畑約6㌥でサツマイモ「紅はるか」の苗植えを行いました。この活動は、JAにしみの川並支店運営委員会が中心になって毎年実施しています。

児童は、サツマイモ植え付け器などの手解きを受けながら、約800株の苗を協力して定植しました。児童は「植え付け器の使い方が難しかったけど、地域の方に教えてもらって上手く使えるようになった」「収穫したサツマイモを食べるのが楽しみ」と笑顔で話しました。

同委員会の安藤千博副会長は「子どもたちの農業への興味関心を育み、世代を超えた地域の絆を深めたい」と話しました。



協力して苗を植える児童と安藤副会長

レディース大会2025

持続可能な地域の実現を目指し「想いをひとつに」

JAにしみの女性部は5月22日、大垣フォーラムホテルで「レディース大会2025」を開き、会員ら約400人が参加しました。令和7年度の活動方針を確認したほか、活動事例発表や落語家の林家たい平さんを招いた記念講演があり、会場は大いに盛り上がりしました。

同部の渡辺かず子会長は「会員一人ひとりが『想いをひとつ』にして、食と農を守ろう・世代を超えてつながろう・JA運営に参画しようをテーマに組織や活動の活性化を目指しましょう」とあいさつしました。

記念講演では、林家たい平さんが「笑顔のもとに笑顔が集まる」と題し、自身の生い立ちと落語家になったきっかけを振り返り「人がうれしいと感じるのは人に助けられたときと人を助けたとき。笑顔をつくる仕事に誇りをもって、これからも笑いで人を助けたい」と語りました。



熱弁する林家さん

県女性組織発表会 管内から2人が出場し優秀賞

「第50回JA女性部活動体験発表会・第50回家の光記事活用発表会」が5月29日、羽島市の不二羽島文化センターで開催されました。県内JAの女性組織の会員ら約200人が参加。当JAからは約60人の会員が参加し、海津北支部の伊藤勝代さんと名森支部の関谷三和子さんが代表して発表しました。

伊藤さんは「ふるさと隊に入らせていただいて」と題し、小学校で大豆から豆腐を作る出前授業の実践を通じた食農教育活動の魅力を伝え、関谷さんは「イチジクを通じて広がる輪!」と題し、家の光記事を参考にして行ったイチジク栽培が世代を超えて地域の輪を広げた好事例を伝えました。

地域に根付いた食農活動が評価され、伊藤さん、関谷さんともに優秀賞に輝きました。



体験発表をする伊藤さん(左)と関谷さん

加工業務用タマネギの収穫始まる 機械作業で省力化・省コスト化進む

JAにしみの管内で、5月下旬から6月下旬にかけて加工業務用タマネギの収穫が行われました。令和7年産は営農組織を中心に6.2㌥で栽培。JA全農岐阜を通じて県内外の食品加工業者に約240㌥を出荷します。

加工業務用タマネギの栽培は、営農組織等が複合経営に役立てることなどを目的として平成24年から始まり、作業の機械化による省力化や、契約栽培により安定収入が確保できるなどのメリットもあって、作付けが拡大しました。

令和7年産は、病害虫の被害は少なかったものの例年より生育がやや遅く、中玉傾向となりました。

大垣市の農事組合法人洲本ファーム釜笛ではタマネギの早生品種「アンサー」を約1㌥で栽培しており、「収穫機」を使って収穫を行いました。同法人の今津正法副代表は「排水対策などを徹底した結果、今年は玉が大きく良い出来となった。作業員の高齢化が進むなか、作業の機械化で栽培を維持したい」と話しました。

TAC室の稲川誠二さんは「作業の機械化体系が確立し、取り組みやすい品目となっている。今後も面積拡大に取り組み、産地化を目指したい」と話しました。



タマネギを収穫する(農)洲本ファーム釜笛の構成員

「1升」ってどのくらい？

末っ子が1歳の誕生日を迎えました。1歳の誕生日の恒例行事といえば1升餅です。

そもそも餅は稲作文化の日本において古くから縁起の良いものとして扱われてきました。正月に餅を食べるのもそのためです。1歳のお祝いに1升の餅を背負うことで、一生食べ物に困らないように、餅のように伸び伸びと育ちますように、そして丸い(円い)餅から円満な人生が送れますようになど、たくさんの願いが込められています。

そんな1升餅ですが、1升の重さほどのくらいかをご存じですか？

1升は重さの単位ではなく、容積の単位です。升というのは日本古来の国が定めた計測法である尺貫法の一つで、長さを表すものを「尺」、質量を表すものを「貫」、そして容積を表すのが「升」です。現在あまり使われていない単位ですが、着物の長さはいまだに尺が使われますし、酒の1升瓶は今も使われています。米1合の容積は180ml、重さが150gですので、1.5^キの米を1升と呼びます。米は炊き上がると1合が350[㍺]ほどになるので、1升の米

私の食育日記

を炊くと、3.5^キのご飯が出来上がります。では1升餅の重さはいくつと、もち米の場合は炊き上げる水分量が違うため、1升のもち米を餅にすると、約1.8^キになるそうです。

このように升はあくまで容積の単位です。最近では1升パンや1升ケーキも見かけますが、本来ならば、ものが変われば重さも変わってくるようになります。

ちなみに、1升瓶は1.8^リですが、この1升瓶は現在も使われている規格で、酒以外にもしょうゆなどの調味料で使われています。

米を量る升(ます)が容積の表し方の基準だった日本。米文化の日本らしさとして子どもたちにも伝え、米を大切に思ってもらえればと願いました。

食育インストラクター

岡村麻純



お米を食べて日本の農業を守ろう

なくそう食品ロス

「米の値段が高過ぎる」と、2025年初めに多く報じられました。「いつ値段が下がるのか」と。確かに価格が高過ぎれば需要は落ちてしまうかもしれません。

総務省の家計調査を見ると、2010年を境にして、消費者は米よりパンに多くのお金を投じてきました。消費者が米を食べなくなったのではありません。家で米を炊かず市販のおにぎりなど中食や外食で食べるようになったのです。調理の手間が要らないからです。市販のパンもそのまま食べられます。

農林水産省の資料(参考)茶わん1杯のお米の値段には、「ご飯は経済的な食べ物で、1杯(1膳)の値段は約25円」とあります(2023年5月、5^キの米の価格1,890円で算出)。

農林水産省が2025年3月3日、全国約1,000のスーパーを調べたところ、精米5^キの販売価格は4,077円でした。ご飯1杯の価格は約55円。市販のおにぎりやパンなら55円では買えないはず。

食パンなら1斤100円前後で買え

るものもあるでしょう。ではその小麦はどこで生産されたのでしょうか。日本で流通するパンのうち、国産小麦のパンは8%程度。残り92%は外国産小麦です。外国産小麦には防虫剤が使われているものもあります。安さだけで食べ物を選んでいいのでしょうか。

「安いものしか買えない」という意見があります。海外では一定の経済水準に達しない世帯や個人が食料を低価格で購入、あるいは無料で受け取れる仕組みがあることも多いです。そうすれば、どのような経済水準の人も十分に食べられます。

農林水産省の営農類型別経営統計(稲作、2023年)によれば、稲作農家は「時給97円」。食料を生産せず消費するだけの消費者は、適正な食料品価格を支払う生産者を買収することが重要ではないでしょうか。それがひいては食品ロス削減や日本の食料安全保障につながるはずです。

食品ロス問題ジャーナリスト
井出留美



Ladies

にしみの地域で元気にイキイキと活動する「JAにしみの女性部」。毎月支部オリジナル活動や区域の専門コース活動など6区域27支部がさまざまな活動に取り組んでいます。そんな女性部活動の魅力について、お伝えします!

統一活動 神戸区域 地産地消セミナー・きらきらClub

イチゴ狩り



JAにしみの女性部神戸区域は5月28日、神戸町にある児玉農園のハウスで「イチゴ狩り」を開きました。女性部の統一活動「地産地消セミナー」と「きらきらClub」の合同開催で、会員77人が参加。イチゴ「紅ほっぺ」の収穫を楽しみました。

同農園の長屋知洋代表からイチゴ狩りの説明を受けた参加者は、イチゴの香りいっぱいのハウスで赤く色づく「紅ほっぺ」を次々に収穫。その場で試食も行い「あまい」「おいしい」という声があちこちで聞かれました。親子で参加した子どもたちも笑顔でイチゴを頬張っていました。

\ Fight! / にしみのレディース レディース 活動通信



たくさんの会員に参加
いただきました!



とってもおいしそう!



参加した子どもも、
収穫したイチゴを真
剣に眺めています

令和7年度会員募集! 年会費300円

JAにしみの女性部では、各区域でさまざまな活動を展開しています。管内在住の方であれば、どなたでもご参加いただけます!

地域の食と農を楽しむ
料理教室や
家庭菜園勉強会



仲間と共に身体を
動かし健康促進
健康体操やヨーガ



会員特典

- ①女性部メンバーズカード(有効期限なし)発行
- ②食と農のファミリーマガジン「家の光」年間購読料の助成

会員の申し込みや詳細
は最寄り支店まで

QUESTION ROOM

家庭菜園相談室

今月の
テーマ

コロンとした見た目がかわいらしい！ 丸ごとスープにどうぞ！～芽キャベツ～

芽キャベツは子持ちカンランとも呼ばれ、わき芽が鈴なりに結球する品種です。甘みの中にほのかな苦さがあり、一般的なキャベツよりも硬いため生で食べることは少なく、煮込み料理やスープなどによく使われます。タンパク質の他、ビタミンCやB2、β-カロテン、鉄分、カルシウムなどが豊富に含まれています。



作型目安

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
芽キャベツ		▲	●			■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■

▲ 種まき ● 植え付け ■ 収穫

作ってみたい品種

- 早生子持：早採りできる早生品種。耐暑性が強く作りやすい。3月まで収穫が可能。
- ファミリーセブン：太く伸びた茎に、ピシリと球がつく早生種。年内～2月まで収穫が可能。
- プチヴェール：芽キャベツとケールの交配で誕生した非結球芽キャベツ。



○早生子持



○ファミリーセブン



○プチヴェール

畑の準備	植え付けの2週間前に苦土石灰100 $\frac{\text{g}}{\text{m}^2}$ と完熟たい肥2 $\frac{\text{kg}}{\text{m}^2}$ を、植え付けの1週間前に化成肥料(畑の達人など)100 $\frac{\text{g}}{\text{m}^2}$ を施し良く耕します。畝幅60～70 $\frac{\text{cm}}{\text{cm}}$ 、畝高10～20 $\frac{\text{cm}}{\text{cm}}$ の畝を立て、水はけが悪い場合は高畝とします。マルチを敷く場合は、シルバーか銀線入りのフィルムを使うとアブラムシ除けに効果があります。
種まき	3号ポットに種まき用培養土を入れ、5～6粒ずつ種をまきます。発芽に光を必要とするので、覆土は厚すぎないように5 $\frac{\text{cm}}{\text{cm}}$ 程度とします。発芽が揃ったら間引きして3本程度にし、本葉2～3枚で1本に間引き、本葉5～6枚まで育苗します。ファーマーズマーケットやホームセンターで苗を購入することもできます。
連輪作	キャベツ・白菜などアブラナ科作物の連作は、根こぶ病などの連作障害が発生しやすいため、同じ場所での長い連作は避け、1～2年でアブラナ科以外の作物に切り替えると良いです。
植え付け	本葉5～6枚の苗を、株間50 $\frac{\text{cm}}{\text{cm}}$ で植え付けます。根鉢の上面と畝の表面が同じ高さになるように植え付け、株元にたっぷり水をやります。植え付け後は防虫ネットのトンネルをかけます。
追肥・土寄せ	土寄せもかねて、定植から30～40日後から追肥(化成肥料40 $\frac{\text{g}}{\text{m}^2}$)を行います。追肥・土寄せは月1回のペースで行うと良いです。苗が小さいときは株のまわりに、大きくなってからは畝の肩に肥料をばらまき、土を削りながら株元に土寄せをします。
葉かき	わき芽が結球し始めたら、古い葉を結球の成長に合わせて下から順次切り取っていきます。葉は葉柄の根元から切り取ります。また、下の方の芽は結球しないので一緒に切り取ります。プチヴェールの場合も、下葉は風通し、日当たりなどが悪くなるので、わき芽が出てきたら下から順次切り取り、芽キャベツと同じく上葉10枚程度を残します。
収穫	固く結球したものから順に、ハサミでつけ根から切り取って収穫します。プチヴェールは結球しないのでわき芽が3～5 $\frac{\text{cm}}{\text{cm}}$ になったら収穫します。
病虫害	農薬を使用する場合、キャベツ登録の農薬は使用できません。芽キャベツは「メキャベツ」、プチヴェールは「非結球メキャベツ」などの登録農薬を使用しましょう。

その他、家庭菜園に関する相談は、JAの支店または営農経済センターまでご連絡ください。

Agricultural Information

知って得する
農業専門知識

アグリ情報室

冬春
トマト

栽培終了時のコナジラミ類対策について

西濃農林事務所農業普及課【主任技師】 加藤 瑞穂さん

近年、地球温暖化の進行により害虫の活動が活発になっています。トマト栽培における重要病害虫であるコナジラミ類も、昨年の夏のピーク時には平年の4倍以上の誘殺頭数を記録する大発生となりました。施設栽培の終了後に、生きたまま害虫を施設外に逃がすと、露地作物や雑草などに寄生し増殖します。これらの子孫が、再び施設栽培に飛び込んでくることで、翌栽培序盤において、ウィルス病の蔓延などの被害を引き起こします。栽培終了後の対策を徹底し、次作以降の被害拡大を抑えましょう。

コナジラミ類が引き起こす被害は以下のようなものがあります。

◎トマト黄化葉巻病 (TYLCV)

○発生条件 ウィルスを保毒したタバココナジラミが、トマトを吸汁することにより媒介されます。なお、保毒したタバココナジラミ類の卵による伝染はないとされ、汁液伝染、種子伝染、土壌伝染はありません。

◎黄化病 (ToCV)

○発生条件 タバココナジラミ及びオンシツコナジラミにより媒介されます。なお、経卵伝染、汁液伝染、土壌伝染及び種子伝染はしません。

◎すす病の助長

○発生条件 コナジラミ類の糖分を含んだ排泄物の上に黒いかび

が生じ、商品価値が低下します。

◎着色異常果の発生

○発生条件 タバココナジラミが果実を吸汁することで、着色異常を引き起こすとされています。

栽培終了後には以下の点に注意し、蒸し込みを実施しましょう。

- ・蒸し込み前に、施設内の雑草を除草し、施設が密閉となるよう点検補修を行ってください。
- ・トマトは株を抜くか、茎を地際部で切断した後に施設を密閉してください。
- ・蒸し込みは施設内の最高気温が50℃以上になった日が、3日以上または40℃以上になった日が10日以上を目安に実施します。
- ・施設内は非常に高温となるため、機器等の故障がないよう注意して行います。



タバココナジラミ



黄化葉巻病罹病株



吸汁による着色異常果

大豆

～排水及び雑草対策で安定生産を～

西濃農林事務所農業普及課【技術主査】 森 俊彦さん

大豆栽培では、ほ場の排水対策及び播種後の除草剤での体系処理が重要です。近年の異常気象を鑑み、気象情報に注意し、播種を行ってください。

排水対策

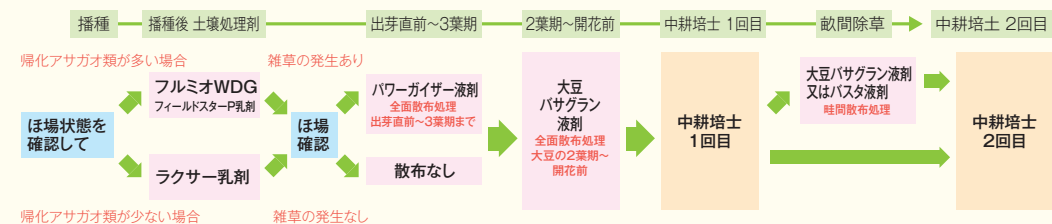
大豆では、排水対策が重要であり、弾丸暗渠及び額縁排水の設置を必ず行ってください。

また、ほ場内に5～10 $\frac{\text{cm}}{\text{cm}}$ おきに明渠(排水溝)を設置し、水が滞水しないように排水口へ接続してください。気象情報やほ場内を確認後、発芽不良が発生しないように播種時期を選んでください。

雑草対策

播種後、約40日間で雑草対策の重点時期です。栽培暦を参考に(播種後40日以降は大豆がほ場を覆い、雑草は生えにくい環境と

【除草剤での体系処理】



パワーガイザー液剤+大豆バサグラン液剤の体系処理の推奨例
例年、雑草が繁茂するほ場や、播種後の干ばつ等によって、初期から雑草の発生が確認される場合には、パワーガイザーによる体系処理が効果的です。特に帰化アサガオ類やヒロハアワリソノホズキなど難防除雑草に対して高い除草効果を発揮します。

※大豆バサグラン液剤の総使用回数は、全面散布処理と畝間散布処理の各1回(合わせて2回)までとなっています。
※大豆バサグラン液剤は、イネ科雑草除草剤(ポルトフロアル等)の混用が可能です。
(ポルトフロアル:200～300ml/10 $\frac{\text{a}}{\text{a}}$ 、通常散布50～100 $\frac{\text{g}}{\text{a}}$ に希釈、少量散布25～50 $\frac{\text{g}}{\text{a}}$ に希釈 2回以内)

出典:雑草写真及び弾丸暗渠図は農研機構より引用

情報提供は、西濃農林事務所農業普及課(TEL 73-1111)

じゃん! 写真館



四ツ子ちゃんの柿

高木 和彦さん
海津市南濃町奥条
可愛い柿が
なりました



タマネギ兄弟

名和 美喜夫さん
神戸町加納
四ツ子のタマネギが
できました

川瀬 辰夫さん
大垣市浅草
わたしたちは
離れません



ウメのきすな

あなたはどっち派?

お祭りの屋台で食べたいものは

「リンゴあめ派」 or 「焼きそば派」

夏になると各地で開かれるお祭り。お祭りの醍醐味と言えば屋台ですね。

そこで今回は、お祭りの屋台で食べたいものは「リンゴあめ派」or「焼きそば派」で募集しました。

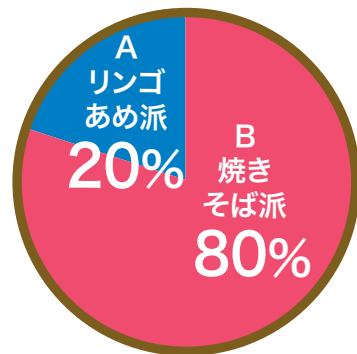
A、リンゴあめ派

- なかなか家ではつくれないので、つい屋台で買ってしまう。 海津市/K・I/女性52歳
- 片手で持てるので食べ歩きにぴったりです。 大垣市/M・H/男性83歳
- 屋台の定番。子どもの頃、口の回りをベタベタにしながら食べて親に叱られたのもいい思い出です。 関ヶ原町/R・T/男性34歳

→お祭り以外で目にすることがなかなかないリンゴあめ。屋台で見つけるとつい買ってしまおうという意見が寄せられました。



結果発表



B、焼きそば派

- ソースの匂いに食欲をそそられます。 垂井町/S・M/女性52歳
 - 出来立て熱々の焼きそばをほおぼるのが夏の風物詩です。 安八町/M・O/女性24歳
 - 焼きそばとビール、最高のお祭りです。 大垣市/K・Y/男性72歳
- 焼きそばを焼くいい匂い、そそられますよね。おいしい匂いについつい手がのびてしまうという意見が多数でした。



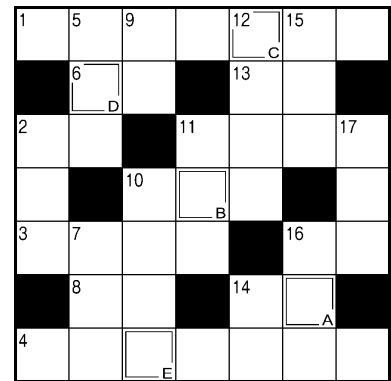
→今回は「焼きそば派」に多くの意見をいただきました。鉄板で作る焼きそば、老若男女問わず人気ですね。間もなく夏祭りの季節、おいしい屋台でお腹一杯食べましょう。次回もお楽しみに!

今月募集するお題は、秋の思い出の行事は「体育祭派」or「文化祭派」です。

(詳しくは下記の応募要項をご覧ください)

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



答え A B C D E

ふたりの寝言



今回少数派だったリンゴあめ、イチゴあめやブドウあめなどの変わり種も含めて、屋台で見つけたという手が伸びてしまいます。最近ではキウイあめを初めて食べたのですが、自身のフルーツあめランキング1位になるほどおいしかったです!皆さんも見つけたらぜひ食べてみてください。(まぐ)

わが家では、洗濯物を部屋干しする時に衣類乾燥機能が付いた除湿機を使っています。ある程度使用するとタンクが満タンになり、水を捨てることなのですが、最初は室内の湿度で2%以上の水が溜まったことに驚きました。感覚で湿っぽいと感じていたものが形として見えるようになり、実際に見る・体感するということが強い説得力があると改めて感じました。

7月のあなたの運勢



♈ 牡羊座 3/21~4/19

全体運 厳しい状況ですが改善の兆しも見えています。もう一度情報収集を。見直せば良い案が浮かぶはず。連絡はまめに

健康運 適度な運動を心がけて。やり過ぎは禁物。健診は◎
幸運を呼ぶ食べ物 ラッキョウ

♋ 蟹座 6/22~7/22

全体運 勢いのある好調運。新たな計画は幸運に恵まれます。迷ったらまずは試してみてください。方向修正も大胆に行いましょう

健康運 ストレッチで柔軟性をアップ。肩回りを重点的に
幸運を呼ぶ食べ物 シシトウ

♏ 山羊座 12/22~1/19

全体運 運勢は活性化。考えているより、取りあえずやってみましょう。動きの中で勝機をつかめます。対話を大切に

健康運 好調です。頑張りが利き、記録もアップ!
幸運を呼ぶ食べ物 トウモロコシ



♉ 牡牛座 4/20~5/20

全体運 良好なスタートを切れます。計画は早めに進めて。丁寧なコミュニケーションを心がけると好結果に。下旬は慎重に

健康運 体調を整えるのに良いとき。ハードな運動もOK
幸運を呼ぶ食べ物 青トウガラシ

♌ 獅子座 7/23~8/22

全体運 上昇運です。スローモードで入って徐々にスピードアップしていきましょう。足元を踏み固めながら着実に進めて

健康運 よくかんでゆっくり食べて。喉あめを携帯すると◎
幸運を呼ぶ食べ物 ツルムラサキ

♍ 天秤座 9/23~10/23

全体運 勘違いから問題を起こさないよう留意して。悪意あるうわさには耳を貸さないようにしましょう。下旬から運氣回復

健康運 香りの良いお茶と音楽が味方。ゆったり過ごして
幸運を呼ぶ食べ物 ビーマン

♊ 双子座 5/21~6/21

全体運 好きなものに目がなくなりそう。羽目を外しやすいので、やり過ぎには気を付けて。友人とのレジャーは楽しめよう

健康運 危ない所には近寄らない。いつも通りが◎
幸運を呼ぶ食べ物 カボチャ

♊ 乙女座 8/23~9/22

全体運 空回りに気を付けましょう。思い込みで行動せず状況確認をしっかりと。観察、分析に力を入れれば良い方向へ

健康運 スマホやテレビの見過ぎに注意。目をいたわって
幸運を呼ぶ食べ物 スイカ

♊ 射手座 11/23~12/21

全体運 思い通りにならないことが多くイライラしがち。やり方を変えてみるのも選択の一つ。こだわりはほどほどで

健康運 無理はしないように。休養を取ることで回復
幸運を呼ぶ食べ物 モロヘイア

♊ 水瓶座 1/20~2/18

全体運 不安定運ながら味方を得ることができる。大変なときに力になってくれる人を大切に。ライバルのやり方にも注目

健康運 弱い部分をしっかりとケア。予防に力を入れて
幸運を呼ぶ食べ物 サクランボ

♊ 魚座 2/19~3/20

全体運 運勢は吉凶混合。変わっていくことも多いので臨機応変に。早めの行動が吉と出ます。先手必勝の心持で臨んで

健康運 うっかりのけがに気を付けて。飛び出しに注意
幸運を呼ぶ食べ物 ナス

■応募締切日(当日消印有効)

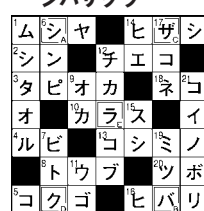
令和7年7月31日(木)

■賞品

正解者の中から抽選で20名様に、農協全国商品券(1,000円分)をプレゼントします。なお、当選者発表は商品券の発送をもってかえさせていただきます。

■5月号の答え

シバザクラ



アンケートにご協力ください。A.面白かった、興味深かったと思う記事とその理由。B.JAへのご意見。C.「体育祭派」or「文化祭派」の回答とその理由。
①クロスワードパズルの答え②郵便番号、住所③氏名(フリガナ)④年齢⑤電話番号⑥上記のアンケート回答を記入の上、ハガキがEメールでご応募ください。※①～⑤の項目は必ずご記入ください。

●宛先

ハガキ 〒503-0849 大垣市東前町955-1
JAにしみの本店 広報担当係

Eメール nishimino@jan.or.jp
(件名:クロスワードパズル)





夏にピッタリ!

エダマメのジェラート



材料 (2人分)

エダマメ	230g (さや付きなら400g)
塩	大さじ2
牛乳	200ml
はちみつ	50g

にしみの産の
エダマメを
使ったレシピを
紹介します。



作り方 COOKING



- ① 鍋で湯を沸かし、塩を入れてからエダマメをやわらかめに20分間茹でる。
- ② 茹でたエダマメをざるにあげ、さやから出し薄皮を剥く。
- ③ ②に牛乳とはちみつを加え、なめらかになるまでミキサーにかける。
- ④ 容器に移し替えて、冷凍庫で一晩冷やす。
- ⑤ 自然解凍し、スプーンで盛りつけたら完成。

ワンポイント アドバイス

ジェラートにコンソメスープを加えてポタージュにしてもおいしいです。

大垣市安井町6丁目15-5
生ジェラート家 モーリー
TEL 74-9493
店長 増田 由美さん

レシピ
提供



表紙の『にしみのブランド』

エダマメ

<主産地: 安八町、海津市>

